



認定こども園  
五所川原こども園  
TEL 0173  
34-2654

聖句 主において常に喜びなさい。 フィリピの信徒への手紙4章4節  
 主題 深める  
 月のねがい ・一人ひとりに与えられている賜物に気づき感謝する  
 ・遊びや活動を通し、友だちと互いの思いに聞き合いながらイメージを共有する  
 ・夏から秋の自然を感じながら、心を開放し、気持ちよく体を動かす

皆さんにとって、喜びとは何でしょうか？子供と遊んでいるときでしょうか？何か美味しいものでも食べている時でしょうか？人それぞれに価値観も違いますから、喜びもまた違うものだと思います。でも多くの人が感じる喜びとは、うれしいこと、楽しいことと言ったことが喜びなのではないでしょうか。けれども、この9月の聖句を記したパウロという人は、必ずしもうれしい、楽しいなどと言えないような状況で「喜び」を記しているのです。彼がこの手紙を記した時、囚われの身になって投獄されている状態だったのです。彼自身が、そんな喜ばしいとは言えない状況の中で喜びことを促しているのです。そんなことできるでしょうか。ニュースをつければ、戦争によって苦しむ者の姿が、自然災害によって、避難生活を余儀なくされている人たちが映し出されます。様々な事情により、喜ぶことができない状況の人もいるでしょう。それでもパウロは「主において常に喜びなさい」と語るのです。

パウロにとって、何より、いつも神さまが共にいてくださることが何ものにもかえがたい喜びであったと言えます。そんな彼が語る喜びは、人間的な価値観による一時的なものではなく、どんな状況にあっても、神さまが共にいてくださることを根拠とした喜びなのです。それは、ぶれない喜びとして、生きる力を与えてくれるものではないでしょうか。

また、自由と平等が喜びであるとも言えます。自分らしく生きることが困難な時代です。セクシャリティや伝統など、時に「〇〇らしく」という言葉は、人から自由を奪います。自分らしく生きようとするれば困難を伴うこともあるのです。しかし、神さまはいつも私たちと共にあり、私たちにやさしさを肯定してくださるお方です。そのようなお方である神さまがいつも共にいてくださることを覚えて、そのような存在に励まされ、困難な状況にあるかもしれませんが、常に喜ぶものでありたいと思うのです。

**9月の行事予定**

2日(月)水害避難訓練  
 4日(水)サイトウパピコ ワークショップ  
 (たんぽぽ、すみれ、ちゅうりっぷ組)  
 5日(木)サイトウパピコ ワークショップ  
 (ひまわり組)  
 12日(木)小遠足 ひまわり組  
 19日(木)お誕生会  
 職員会議  
 25日(水)小遠足 ちゅうりっぷ組

**小遠足**

・9月12日(木)  
 ひまわり組 浅虫水族館  
 ・9月25日(水)  
 ちゅうりっぷ組  
 ねぶたの家ワラッセ  
 ※詳しいことについては  
 各クラスから連絡があります。

**チャイルドシートを使用しましょう**

「近くまでだから」「あまり車が通っていないから」と大人のシートベルトを着用させていませんか。子どもの安全確保のために、車に乗るときは必ずチャイルドシートを使用しましょう。

**9月生まれのおともだち**

あおいくん  
 さなちゃん  
 そうしくん  
 がくくん  
 いちかちゃん  
 そうすけくん

**○水害避難訓練**

9月1日は防災の日です。園では毎月避難訓練を行っています。いざというときに、落ち着いて子どもたちを避難させられるよう避難経路や避難場所などの確認をしています。9月は台風が接近し、水害が発生したことを想定しての訓練をします。